



熊野川懇談会ニュース

第19回熊野川懇談会を開催



撮影日：令和4年2月12日

Contents

- 第19回懇談会の概要
- 熊野川懇談会へのご意見受付方法・資料入手方法

第 19 回熊野川懇談会が開催されました

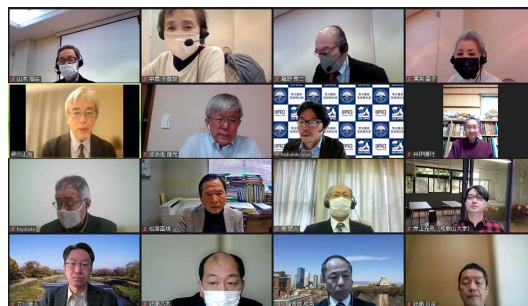
第 19 回熊野川懇談会が開催され、新宮川水系（熊野川）河川整備計画（原案）に対する意見への対応方針、スケジュールについて、意見交換が行われました。

第 19 回熊野川懇談会の主な内容は以下のとおりです。

<第 19 回 熊野川懇談会の概要>

◆ 開催日・場所

- 開催日：令和4年2月13日（金）
- 開催方法：WEB 会議
（Youtube でのライブ配信を実施）
- 参加者：懇談会委員 13 名 2 名欠席
河川管理者等 7 名



■ 第 19 回熊野川懇談会の様子

◆ 議事内容

前回の熊野川懇談会に引き続き、令和3年12月15日に公表を行った「新宮川水系（熊野川）熊野川河川整備計画（原案）」（以下、「原案」という。）について、意見交換を行った。

原案に意見する場合は今回の懇談会をもって終了することが確認された。

- 1) 新宮川水系（熊野川）河川整備計画（原案）に対する意見への対応方針
紀南河川国道事務所から懇談会からのご意見への対応方針を説明し、意見交換を行った。
- 2) スケジュールについて
紀南河川国道事務所から懇談会およびパブリックコメント・公聴会でのご意見を集約し、対応方針に沿った「新宮川水系（熊野川）河川整備計画（案）」の作成後、関係行政機関のご意見を踏まえて、策定まで進めることを説明した。

1) 新宮川水系（熊野川）河川整備計画（原案）に対する意見への対応方針
（委員からの主なご意見）

- 計画高水の23,000m³/sに対して、河川整備計画では段階的な整備目標として22,000m³/sにしたのかを、背景や理由を記載しないと理解が得られないと思う。（立川委員）
- 段階的な河川整備については、整備の進捗の見える化をしっかりと、住民がよく理解でき、流域の方々が関心を持ってもらえるように、検討してもらいたい。（藤田委員長）
- 総合的な土砂管理の記載については、上流、中流、下流で関係者が連携して対策していくことを図中にも表現した方が良い。（藤田委員長）
- デジタルトランスフォーメーションの危機管理体制の構築として、水位予測やAIを使った浸水解析を実施することを是非とも進めてもらいたい。また、報道機関との連携をしつつ、住民に被害想定をどう発信していくのかが、とても大事な部分だと思う。（早坂委員）
- 河川整備計画を流域全体で取り組むことを強調しながら、PRしていくということが重要な点であると思う。加えて、地域の住民の方々がどれだけ理解し、どれだけ一緒に取り組むかがポイントかと思うので、流域全体で、流域の住民の方々の巻き込みながら今後取り組んでいくところを意識してもらいたい。（岸上委員）
- 平成23年に大水害が起り、水害を防ぐことは命を守るために大事である。一方では、河川の自然環境に対する教育とか、そういうのも大事ではないかと思う。（瀧野委員）
- 井田海岸の養浜事業についても連携して継続してもらいたい。（中島委員）
- 国交省のクリーン大作戦、7月の河川の美化月間に合わせて、本川と市田川、下流から上流部まで皆さんボランティアと清掃しているが、子供たちにもまた一緒に河川清掃に協力してもらい、親しんでもらえるようにコイの放流とかもしていきたいと思っている。（中島委員）
- 河川整備を進めることによって、地域の発展につながるような将来的な全体像、発展にどうつながるかというのがイメージできるように、もう少し強くメッセージとして発信できたらよかったかなというふうに思う。（松尾委員）
- 総合土砂管理については県や民間企業などが関わるため、国交省でないとコーディネートできない問題もいっぱいあるので、これからぜひ具体的な対策に向けて頑張ってもらいたい。（森委員）
- 「熊野川」は熊野信仰を育て、熊野川流域の物流を担ってきた非常に重要な経済を担ってきた河川名である。その名称が残るよう、新宮川水系と熊野川の2つ出てくることを将来的な課題として取り組んでいただけたらと感じた。（山本委員）

（委員長より総括）

- 長きにわたる懇談会であったが、各委員からご意見をもらい意見交換を尽くすことができたかと考える。原案に意見する場合は本日の懇談会をもって終了としたい。
- 河川整備計画では目標に対して進捗点検を行うことになっている。河川管理者は適切に河川整備計画の進捗状況を点検し、整備計画の内容が実施できるようお願いしたい。

以上

【懇談会へのご意見受付方法】

ホームページ
による受付

熊野川懇談会に関するご意見等は「熊野川懇談会」のホームページの「ご意見」のバナーをクリックしていただくと「熊野川懇談会へのご意見等」のページが開きますので、「意見を送る」をクリックしていただき、ご意見等をお寄せください

熊野川懇談会ホームページ

https://www.kkr.mitgo.jp/kinan/river/kumano_kondan/index.html



FAX・原稿送付
による受付

FAX をご利用の場合、または原稿送付の場合は以下の連絡先にご連絡ください。

【連絡先】熊野川懇談会 庶務

三井共同建設コンサルタント株式会社

(担当：豊島・楠・升水・牧野)

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1-900号

大阪バイタワーオフィス9階 FAX：06-6599-6050

【資料入手方法】

ホームページ
による入手

懇談会資料は、熊野川懇談会ホームページよりダウンロードできます。

熊野川懇談会ホームページ

https://www.kkr.mitgo.jp/kinan/river/kumano_kondan/index.html



熊野川懇談会ニュース No.20

【編集・発行】熊野川懇談会 2022年3月発行

【連絡先】熊野川懇談会 庶務

三井共同建設コンサルタント(株) (担当：豊島・楠・升水・牧野)

〒552-0007 大阪市港区弁天1丁目2番1-900号 大阪バイタワーオフィス9階

Tel: 06-6599-6024 FAX: 06-6599-6050

熊野川懇談会ホームページアドレス https://www.kkr.mitgo.jp/kinan/river/kumano_kondan/index.html
※メールにつきましては、ホームページの「ご意見等」をご利用ください。